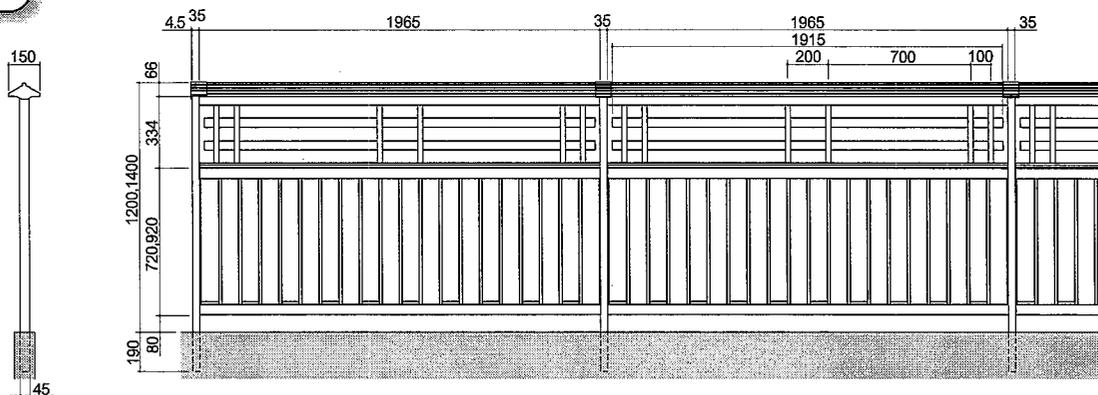


- 新日軽の製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただくため当マニュアルをお読みください。
- 施工完了後は、当マニュアルをお施主様にお渡ししてください。

## 梱包明細

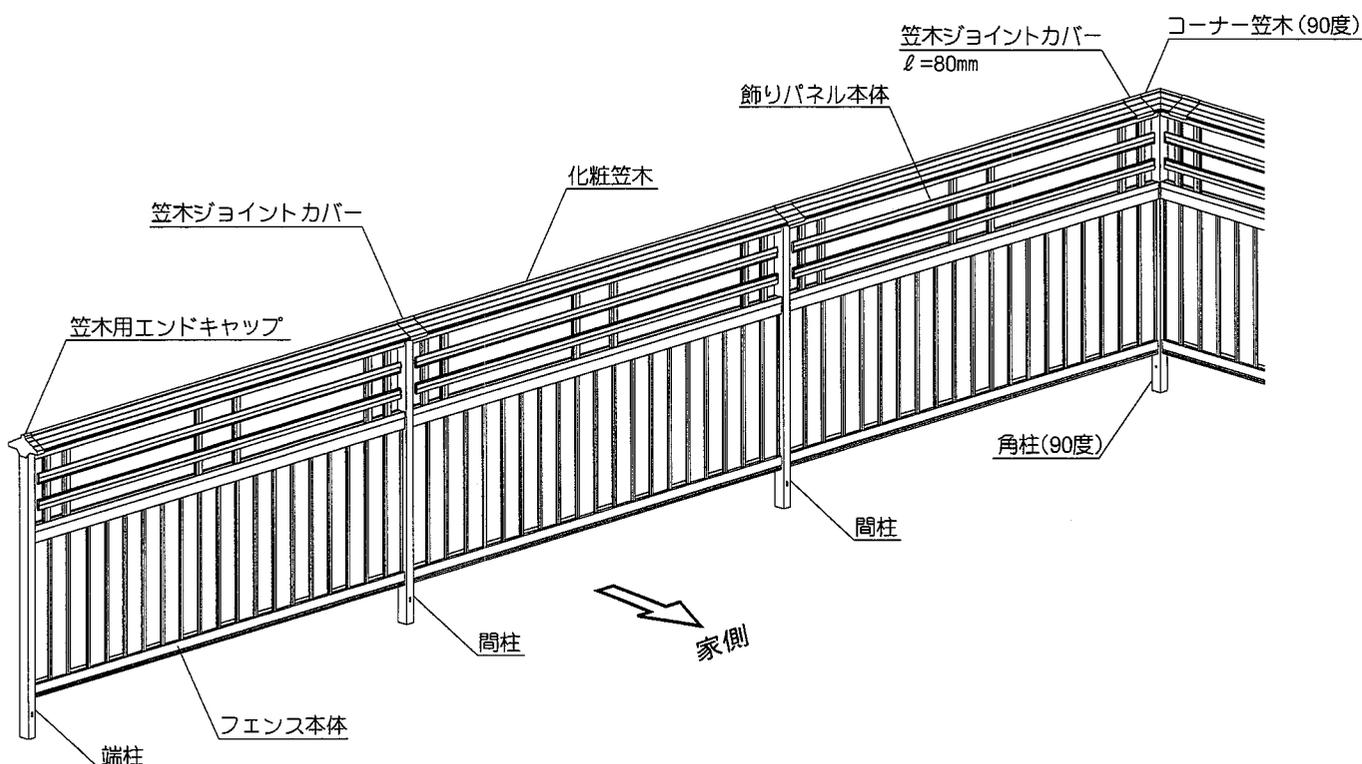
部材名称	梱包明細
飾りパネル本体	飾りパネル①、組立施工マニュアル①、ブラケット②、φ4×12φトラスビス⑥
フェンス本体	フェンス①、組立施工マニュアル①
化粧笠木	化粧笠木(φ=1965)①、笠木ブラケットB③、φ4×14φトラスビス③、組立施工マニュアル①
コーナー笠木(90度)	コーナー笠木(φ=200+200)①、笠木ブラケットB②、φ4×14φトラスビス②
笠木用エンドキャップ	エンドキャップ②、φ4×10φトラスビス④
笠木ジョイントカバー	ジョイントカバー①、φ4×10φトラスビス④
間柱	
端柱	柱①、φ4×10φトラスビス④
角柱(90度)	

## 納まり図



〈外観図〉 本図はフェンス本体は涼雅2型、飾りパネルは1型を示しています。

## 概要図



# 取付手順概要及びマニュアル構成

1

フェンス本体と柱の取付

2

飾りパネルの取付

3

笠木の取付

4

柱の固定

5

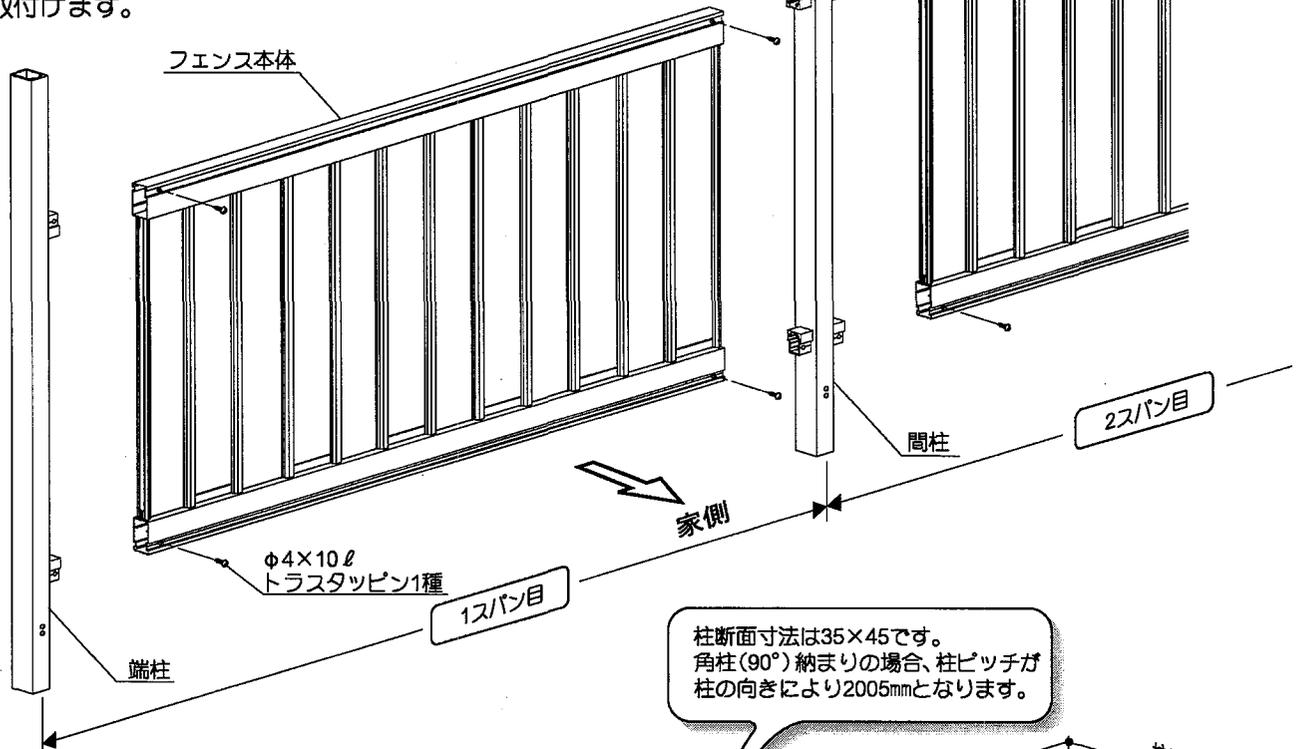
切り詰めについて

1 ~ 4 までは取付手順となっています。

5 では切り詰めについて説明しています。

## 1 柱とフェンス本体の取付

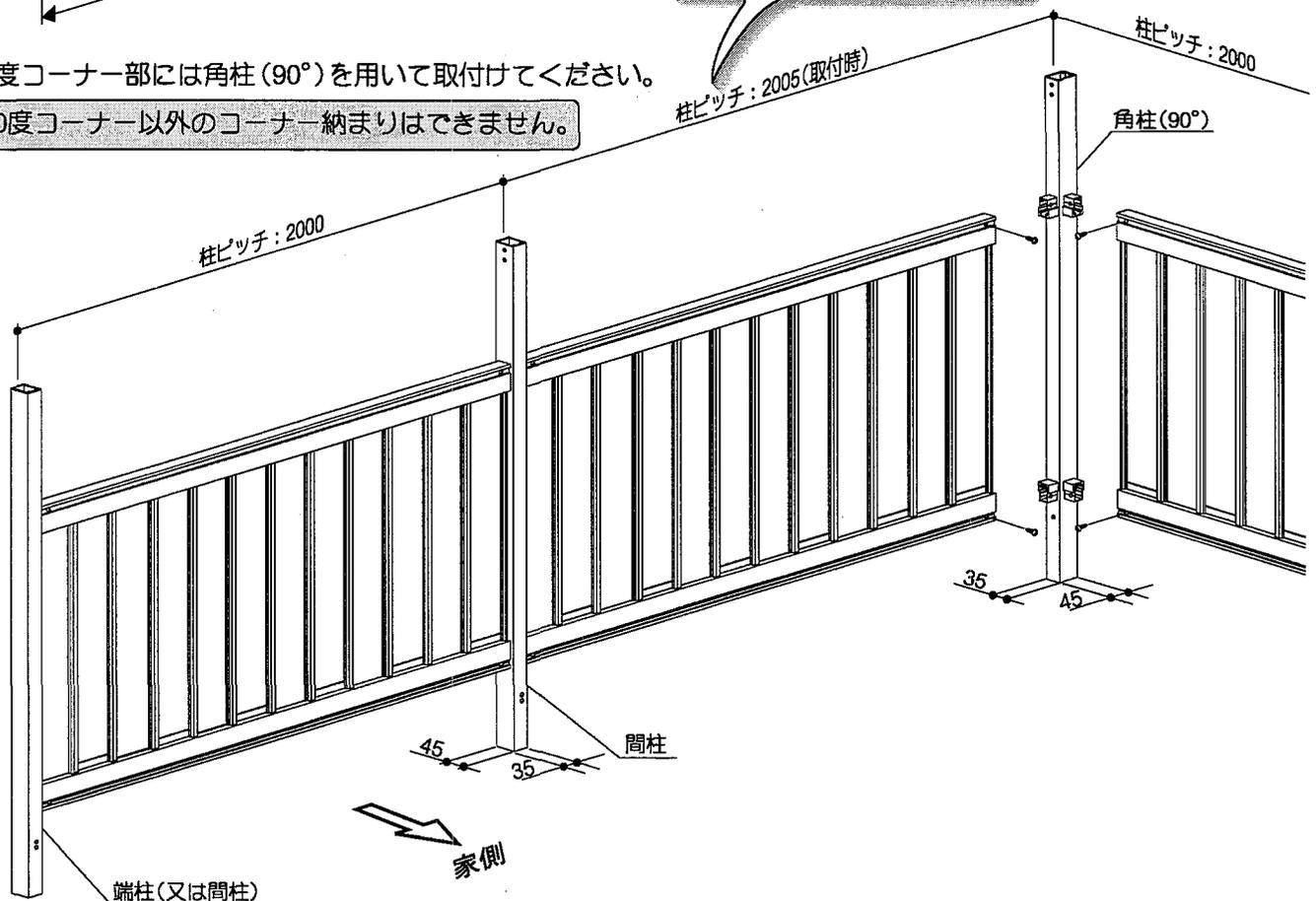
- ① フェンス本体を柱のブラケットにはめ込みビスで取付けてください。
- ② 1スパン取付けましたら、順次フェンス本体と柱を取付けます。



柱断面寸法は35×45です。  
角柱(90°)納まりの場合、柱ピッチが  
柱の向きにより2005mmとなります。

- ③ 90度コーナー部には角柱(90°)を用いて取付けてください。

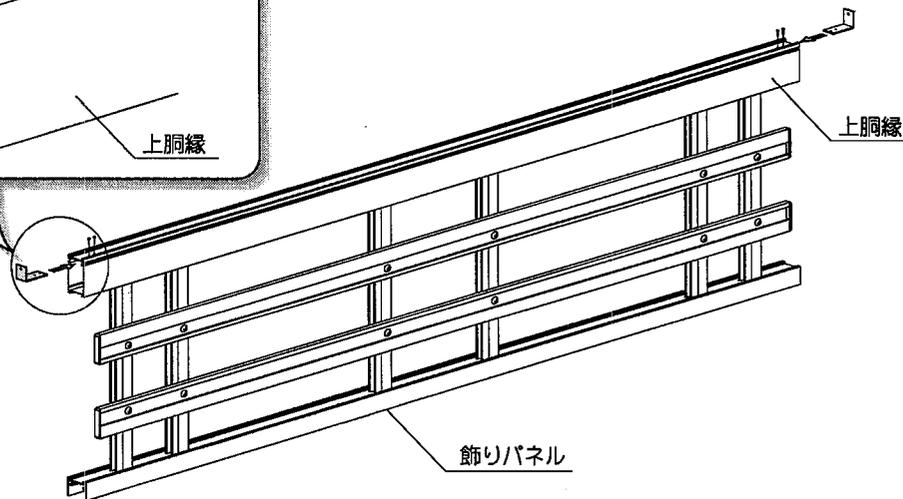
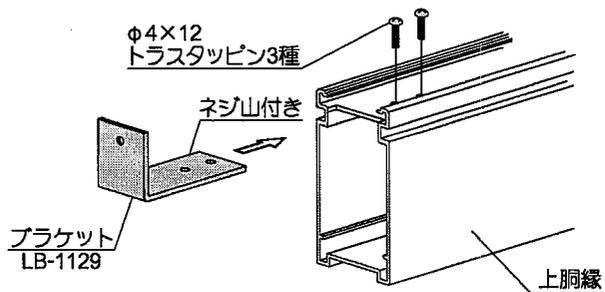
90度コーナー以外のコーナー納まりはできません。



## 2 飾りパネルの取付

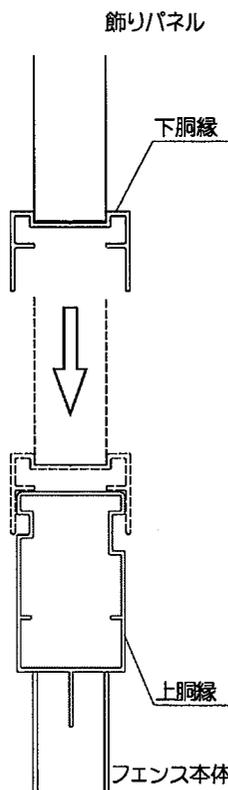
① 飾りパネルの上胴縁にブラケットをビスで取付けます。

○ ブラケットを上胴縁の中へ挿入しビスで取付ける。

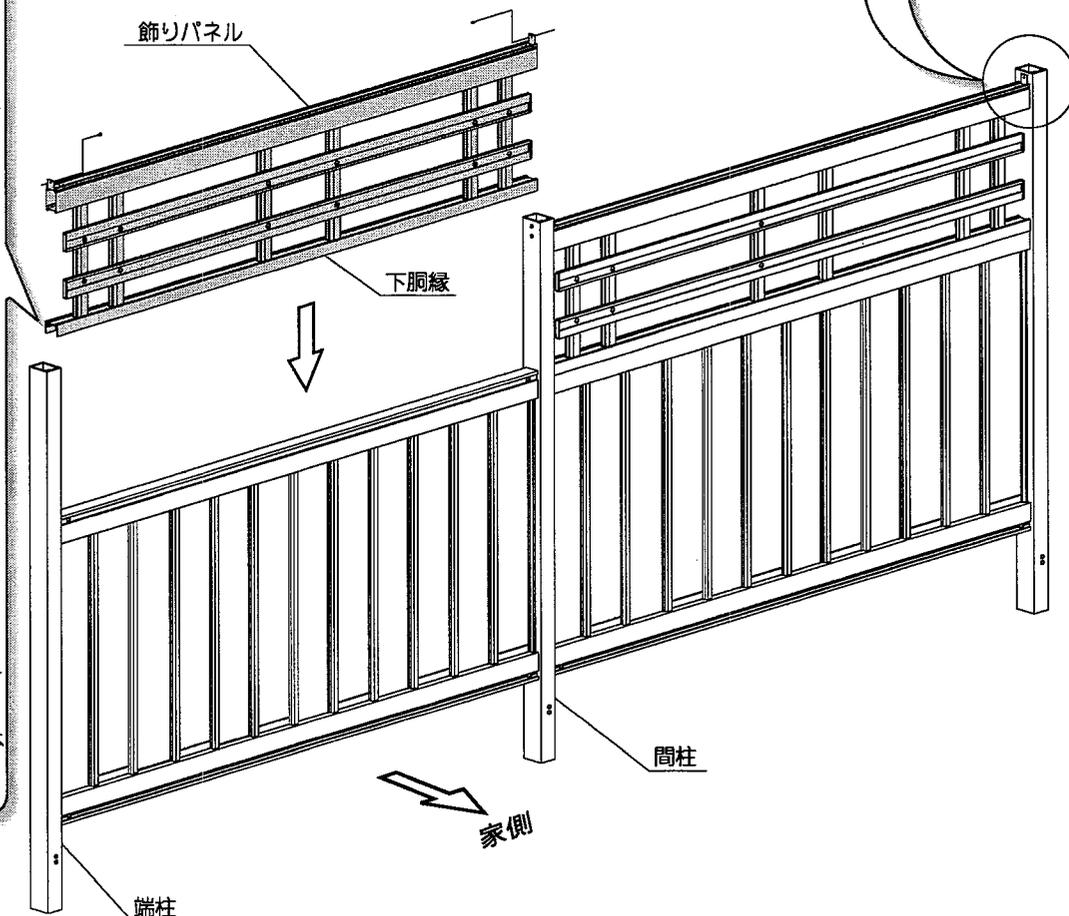
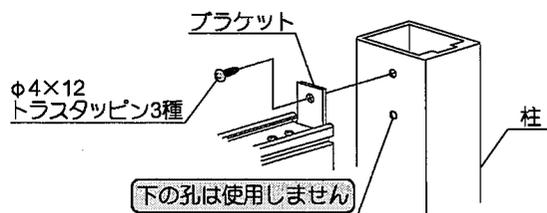


② ①の飾りパネルを①で組立てたフェンス本体の上に乗せて柱にビスで取付けます。

○ 飾りパネルの下胴縁をフェンス本体の上胴縁にのせます。



○ 柱にビスでブラケットを通して取付けます。





- ④ 90度コーナー納まりの場合  
コーナー笠木を用いて取付けてください。

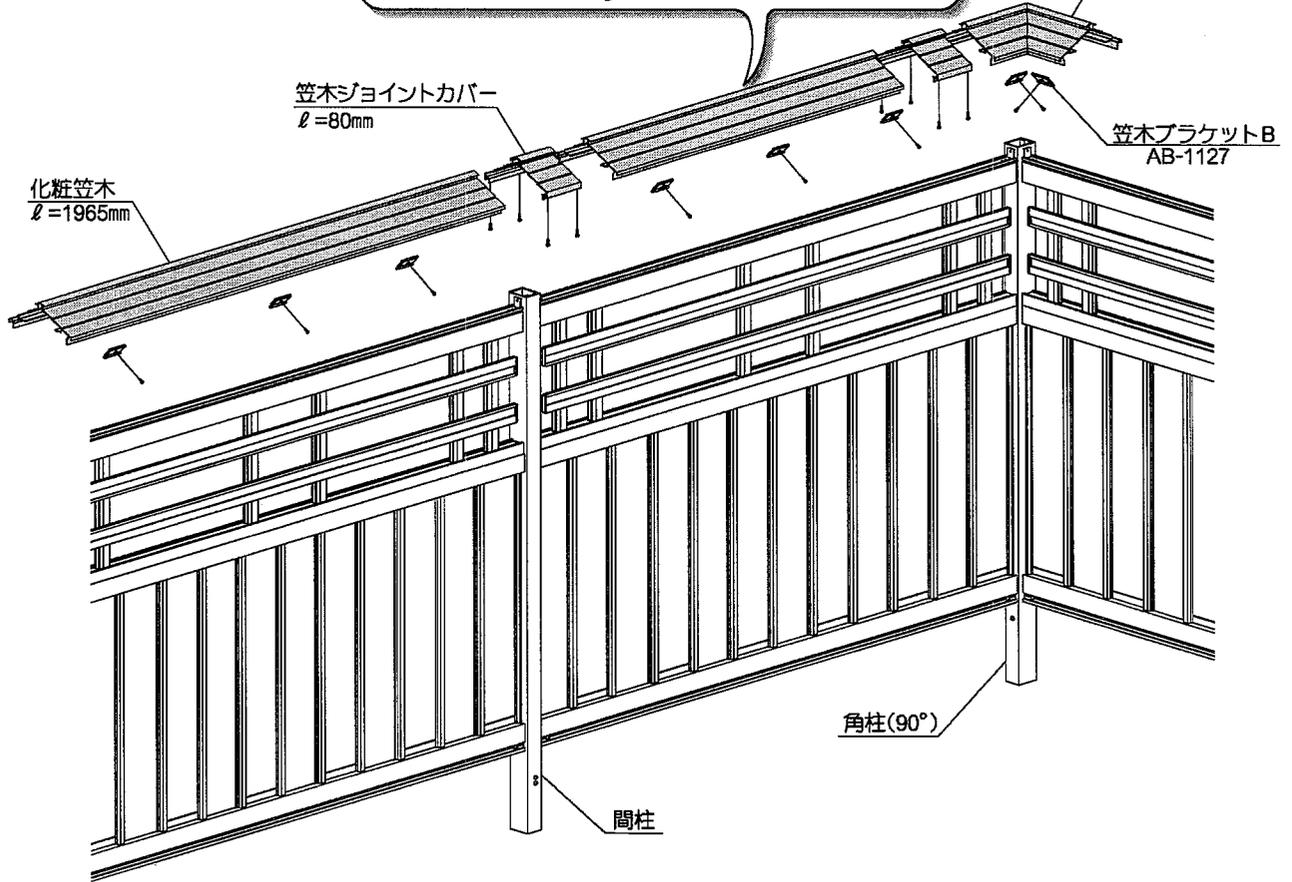
90度コーナー以外の  
コーナー納まりはで  
きません。

角柱(90°)納まりの場合化粧笠木の  
角柱端部を180mm切り詰めてください。  
もう一方も同様です。

化粧笠木  
ℓ=1965mm

切り詰め  
180mm

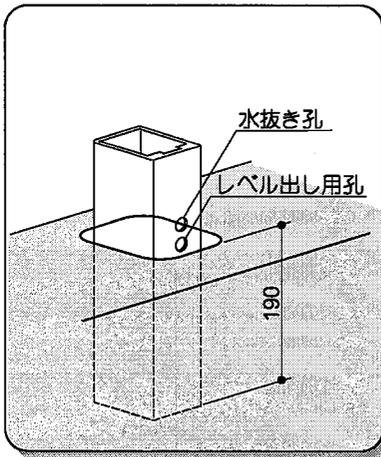
コーナー笠木  
ℓ=200+200



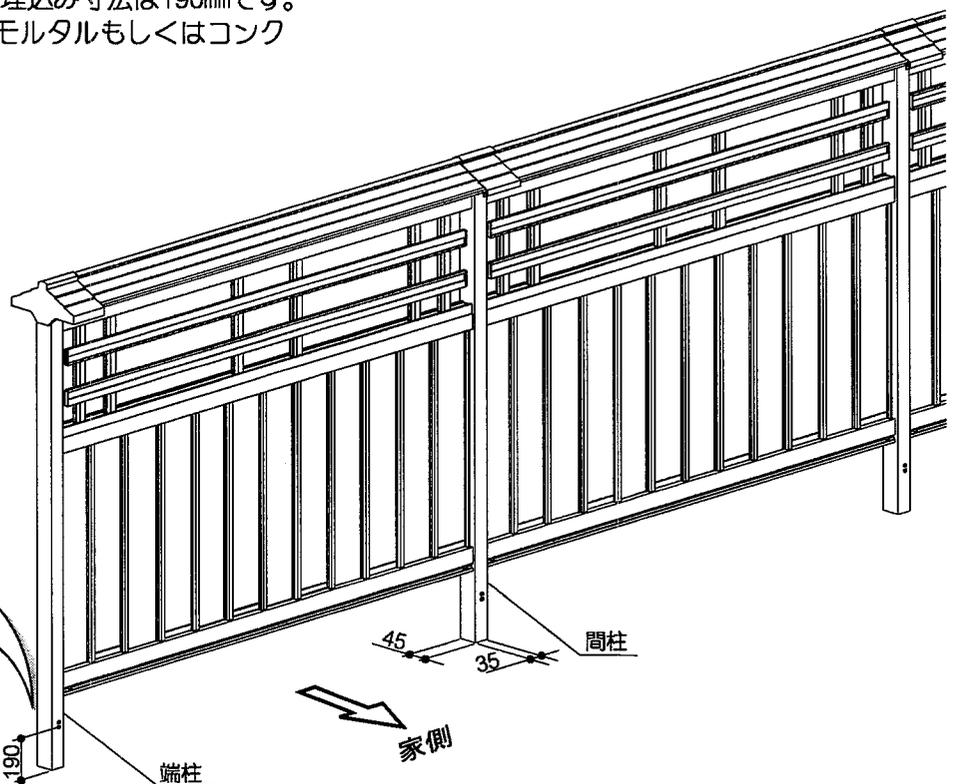
#### 4 柱の固定

- ① 柱の断面寸法は35mm×45mmです。埋込み寸法は190mmです。
- ② 塀全体のレベル・通りを確認し、モルタルもしくはコンクリートで柱を固定してください。

水抜き孔をモルタル等でふさが  
ないよう注意してください。



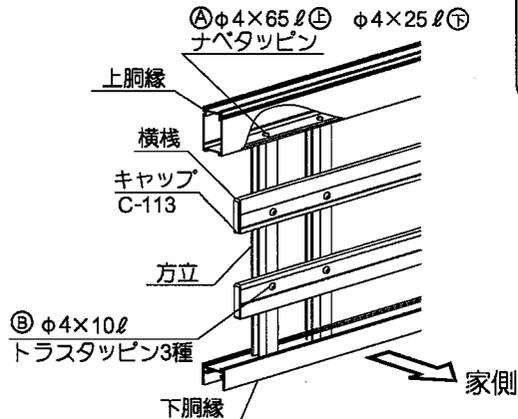
柱の埋込み寸法



## 5 切り詰めについて

### 1) 飾りパネル1型の場合

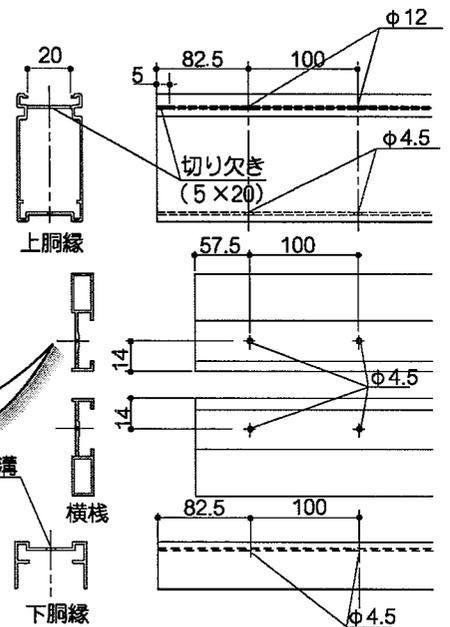
- ① ㉑のビスをはずして上胴縁・下胴縁( $l=1965$ )と方立(6本全て)とをはずします。
- ② ㉒のビスをはずして横棧( $l=1915$ )と方立(6本全て)をはずします。
- ③ 横棧の端部のキャップをはずします。
- ④ 上胴縁・下胴縁・横棧を切断し、再び組立てるための孔明け・切欠き加工を右図を参照し加工してください。
- ⑤ 各部材の切断・加工が完了したら、逆の手順ではずした部品・部材を組立てください。



横棧の組立の際には上下を確認してください。

#### ヒント

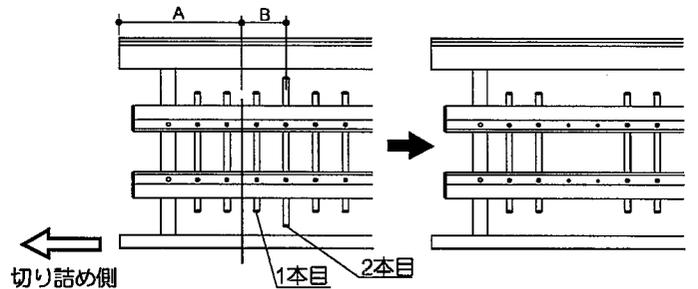
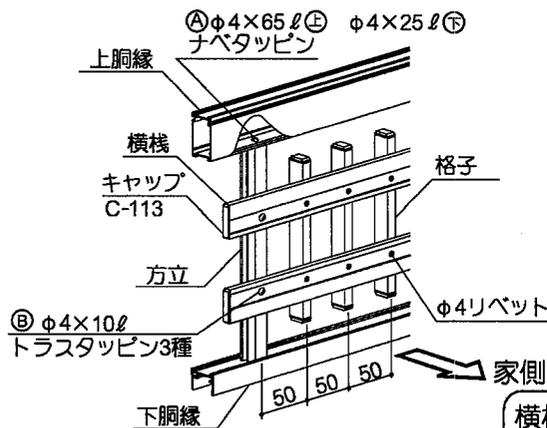
パネル出来寸法で100mm切り詰めたい場合には各部材とも100mm切断します。



はずしたビス・キャップは組立に使用しますので紛失させないでください。

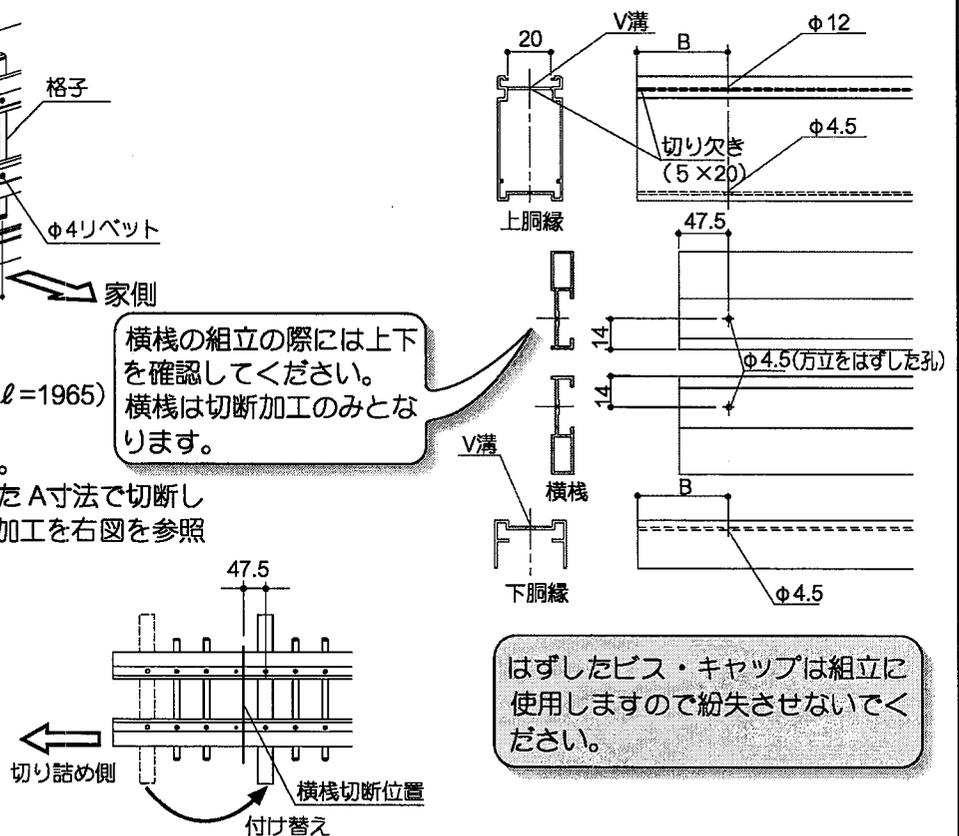
### 2) 飾りパネル2型の場合

- ① 上胴縁・下胴縁の切断位置を決めます。仮にA寸法とし、そこから2本目の格子の中心までをB寸法とします。  
横棧は同じ位置での切断はしないでください。
- ② 切断位置から1本目と2本目の格子をφ5程度のドリルを使ってリベットを壊して横棧からはずします。



横棧の組立の際には上下を確認してください。横棧は切断加工のみとなります。

- ③ ㉑のビスをはずして上胴縁・下胴縁( $l=1965$ )と方立(4本全て)とをはずします。
- ④ 横棧の端部のキャップをはずします。
- ⑤ 上胴縁・下胴縁については、①で決めたA寸法で切断し再び組立てるための孔明け・切欠き加工を右図を参照し加工してください。
- ⑥ 切り詰め側の方立を㉓のビスをはずして横棧からはずし、②ではずした2本目の格子の位置へ付け替えます。
- ⑦ ⑥で付け替えた方立の中心より切り詰め側へ47.5mmの位置で横棧を切断し、④ではずしたキャップを取付けます。
- ⑧ 上胴縁・下胴縁と方立とを組立てください。



はずしたビス・キャップは組立に使用しますので紛失させないでください。